

平成25年度【1】学年 家庭科 年間指導計画  
指導の重点

- ・自分の食生活に関心をもち、健康によい食習慣について考える。
- ・栄養素の種類と働きを知り、中学生に必要な栄養素の特徴について考える。
- ・基礎的な日常食の調理ができるようになる。調理に関する基本的な知識及び技術を習得する。
- ・衣服を目的に応じた着方ができ、適切な衣服の管理や手入れができる。
- ・消費生活に関心をもち、消費者や環境との関わりについて考える。

月	指導計画	指導内容	評価の観点及び規準				評価方法
			生活や技術への 関心・意欲・態度	生活を工夫し 創造する能力	生活の技能	生活や技術につい での知識・理解	
4	私たちの食生活 ①食事の役割を考えよう	・食生活について関心をもち、食事の役割や健康とのかかわりについて知る。	・食事の役割を考え、健康との関わりについて関心をもって取り組んでいる。	・自分の食生活の改善点を見つけ、工夫し考えることができる。		・食事の役割や健康と食事との関わりについて理解している。	授業観察 学習ノート ワークシート
5	②栄養素の種類と働きを知ろう ③食品に含まれる栄養素を知ろう	・栄養素の種類と働き及び体内での水分の働きを知る。 ・栄養素の3つの主な働きと5大栄養素を関連させ、多く含む食品名をあげる。 ・食事摂取基準や食品群について知り、中学生の栄養の特徴を考える。 ・必要な栄養素を満たす、バランスのとれた1日分の献立を考える。	・食品に含まれる栄養素について関心を持ち、意欲的に学ぼうとしている。 ・中学生の時期の栄養の特徴について関心を持ち、栄養素について意欲的に学習しようとしている。 ・食品の栄養的特質について関心を持ち、意欲的に献立を検討している。	・中学生に必要な栄養素を満たす1日分の献立について、学んだ知識と技術を活用して工夫し、自分なりの方法を考えることができる。	・栄養素の種類と働きについて調べ、まとめることができる。 ・食品の栄養的特質について調べたりまとめたりすることができる。 ・栄養所要量の表を活用した自分の食生活の点検ができる。	・五大栄養素の種類と働きについて理解し、中学生の時期の栄養の特徴について理解している。 ・食品の栄養的特質を理解している。 ・栄養的特質により食品を食品群に分類することができる。	テスト 発表 提出物 定期考査
6	④何をどのくらい食べればよいか考えよう	・必要な栄養素を満たす、バランスのとれた1日分の献立を考える。	・身近な食品に関心を持ち、用途に応じて適切に選択しようとしている。	・献立作りにおいて、栄養のバランスを考量し工夫できる。		・日常食の献立作成に必要な基礎的な知識を身につけている。 ・身近な食品選択における観点について理解している。	
7	⑤バランスのとれた食生活を考えよう	・生鮮食品と加工食品の特徴と品質の見分け方を知る。 ・食品の特質を考え、適切な保存方法を知る。				・加工食品の表示の意味を読みとることができる。 ・食品の調理上の性質について理解し	
8	⑥食品の選び方を考えよう			・食品の選択と簡単な日常食の調理について学んだ知識と技術を活用して工夫し、自分なりの	・食品を用途に応じて適切に選択できる。		
9	⑦日常食の調理をしよう ・肉料理	・食生活の安全と衛生に留意し、食品や調理器具を適切に管	・日常食の調理に関心を持ち調理技術		・安全と衛生や作業の能率に留意して		

10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・魚の調理</li> <li>・野菜の調理</li> </ul>	<p>理して調理実習をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・環境にやさしい調理を考え、実習する。</li> </ul> <p>【調理実習】・調理実習の計画を立て、実習、反省する。</p>	<p>を習得しようとする意欲が見られる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・食生活の安全と衛生に関心をもち、調理実習を実践しようとしている。</li> </ul>	<p>方法を考えることができる。</p>	<p>調理ができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・食品や調理器具を適切に取り扱うことができる。</li> </ul>	<p>ている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・加熱調理と調味の要点について理解している。</li> <li>・食品や調理器具の安全と衛生に留意した取り扱い方を理解している。</li> </ul>	
11	<p>衣生活と自立</p> <p>①着る目的を考えよう</p> <p>②衣服の計画的な活用方法を考えよう</p> <p>③必要な衣服を選択しよう</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・衣服の社会生活上の働きや目的に応じた衣服の着方や個性をいかした着方を考える。</li> <li>・既製服の適切な取り扱い及び洗濯方法を知る。</li> <li>・洗濯や補修などの手入れの方法を知る。</li> <li>・衣服の収納と再利用について考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・衣服と社会生活との関わりに関心をもち、時、場所、場合に応じた衣服を着用しようとしている。</li> <li>・衣服の計画的な活用に関心を持っている。</li> <li>・意欲的に実習に取り組むことができる。</li> <li>・衣生活の自立にむけて、意欲的に自分の生活を振り返ることができる。</li> <li>・家庭生活における消費の重要性に気づいている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・衣服と社会との関わりに関心をもち、自分らしさを考えた着方を工夫している。</li> <li>・衣服の活用や管理について自分なりに工夫している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常着を適切に選択し活用できる。</li> <li>・汚れや衣服材料に応じた手入れや補修の実習ができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・TPO に応じた服装や着方が理解できる。</li> <li>・衣服の機能や被服の基本的な働きが理解できる。</li> <li>・自分の衣服を把握し、衣服計画の重要性が理解できる。</li> <li>・既製服の表示がわかり、適切に選択する上でのポイントが理解できる。</li> <li>・洗濯や手入れに関わる性質について理解している。</li> <li>・契約の意味について理解している。</li> </ul>	<p>授業観察</p> <p>学習ノート</p> <p>ワークシート</p> <p>実技テスト</p> <p>定期考査</p>
12	<p>④衣服の手入れをしよう</p> <p>⑤よりよい衣生活を目指して</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消費生活を振り返り適切な消費行動について点検する。</li> <li>・契約の意味について理解する。</li> <li>・物資やサービスの選択・購入および活用するときの注意点を考える。</li> <li>・実際の消費生活と関連付け、権利や責任について理解する</li> <li>・消費者に関わる虎物の実例を挙げ解決方法を考える。</li> <li>・消費生活を見直す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭生活における消費の重要性に気づいている。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・物資・サービスの適切な選択、購入および活用について必要な情報収集・整理することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・既製服の表示がわかり、適切に選択する上でのポイントが理解できる。</li> <li>・洗濯や手入れに関わる性質について理解している。</li> <li>・契約の意味について理解している。</li> <li>・販売方法や支払い方法に関する知識を身に付けている。</li> <li>・物資・サービスの選択、購入、活用に関する知識を身に付けている。</li> <li>・消費者の基本的な権利と責任について理解している。</li> <li>・消費者基本法について理解している。</li> <li>・身近な消費者トラブルの事例とその解決方法を理解している。</li> </ul>	<p>授業観察</p> <p>学習ノート</p> <p>ワークシート</p> <p>定期考査</p>
1	<p>わたしたちの消費生活</p> <p>①消費者としての自覚をもちよう</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消費生活を振り返り適切な消費行動について点検する。</li> <li>・契約の意味について理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭生活における消費の重要性に気づいている。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・物資・サービスの適切な選択、購入および活用について必要な情報収集・整理することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・契約の意味について理解している。</li> <li>・販売方法や支払い方法に関する知識を身に付けている。</li> </ul>	<p>授業観察</p> <p>学習ノート</p> <p>ワークシート</p> <p>定期考査</p>
2	<p>②商品の選択と購入について考えよう</p> <p>③消費者の権利と責任を知ろう</p> <p>④消費者トラブルを解決する方法を知ろう</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・物資やサービスの選択・購入および活用するときの注意点を考える。</li> <li>・実際の消費生活と関連付け、権利や責任について理解する</li> <li>・消費者に関わる虎物の実例を挙げ解決方法を考える。</li> <li>・消費生活を見直す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭生活における消費の重要性に気づいている。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・物資・サービスの適切な選択、購入および活用について必要な情報収集・整理することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・物資・サービスの選択、購入、活用に関する知識を身に付けている。</li> <li>・消費者の基本的な権利と責任について理解している。</li> <li>・消費者基本法について理解している。</li> <li>・身近な消費者トラブルの事例とその解決方法を理解している。</li> </ul>	<p>授業観察</p> <p>学習ノート</p> <p>ワークシート</p> <p>定期考査</p>
3	<p>⑤よりよい消費生活を目指して</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消費生活を振り返り適切な消費行動について点検する。</li> <li>・契約の意味について理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭生活における消費の重要性に気づいている。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・物資・サービスの適切な選択、購入および活用について必要な情報収集・整理することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・契約の意味について理解している。</li> <li>・販売方法や支払い方法に関する知識を身に付けている。</li> </ul>	<p>授業観察</p> <p>学習ノート</p> <p>ワークシート</p> <p>定期考査</p>

平成25年度【2】学年 家庭科 年間指導計画  
指導の重点

- ・家庭や家族、地域と関わっていく重要性について考える。
- ・住居の機能について考え、家族の安全を考えた室内環境及び快適な住まい方を工夫できる。
- ・衣生活や住まいに関心を持ち、課題を持って生活を豊かにするための作品を考え製作を行う。
- ・消費生活に関心を持ち、消費者や環境とのかかわりについて考える。
- ・食生活を取り巻く問題に関心を持ち、食生活をよりよくする方法を考える。
- ・地域の食生活や食文化にふれる。

月	指導計画	指導項目	評価の観点及び規準				評価方法
			生活や技術への 関心・意欲・態度	生活を工夫し 創造する能力	生活の技能	生活や技術につい ての知識・理解	
4	わたしたちの成長と家族・地域	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭や家族の基本的な機能を考える。</li> <li>・自分や家庭が地域とどのように関わっているか考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家族や地域の一員である自覚を持ち、関わりを考慮している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家族関係をよりよくする方法が考えられる。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭の仕事の種類や役割分担の大切さを理解している。</li> <li>・地域の人々と関わりながら成長してきたことを理解している。</li> </ul>	授業観察 学習ノート ワークシート 定期考査
5	①中学生にとっての家族を考えよう ②家族と地域の関わりを考える						
6	生活を豊かにするための工夫をしよう 被服製作 ①製作の計画をたてよう ②作品製作	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活の中に、役に立てるものがあるものを考える。</li> <li>・製作の計画をたてる。</li> <li>・製作に必要な材料や用具、製作手順や時間などの見通しをもつ。</li> <li>・作品製作</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活に役に立つものについて、計画的な活用に関心をもっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・衣生活や住生活を豊かにするための製作品を考え、製作計画や方法について自分なりに工夫している。</li> <li>・デザインの工夫ができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・正確に裁断できる。</li> <li>・裁縫用具を安全で適切な取り扱いができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・衣服製作の手順の概略を説明できる</li> <li>・手順が理解できる。</li> <li>・製作に適した縫い方を理解している。</li> <li>・材料や用具の適切な選択や、用具の安全な取り扱いに関する知識を身に付けている。</li> </ul>	
7			<ul style="list-style-type: none"> <li>・作品の製作に関し、意欲的に取り組んでいる。</li> </ul>				
8							

9	わたしたちの生活と住まい ①住まいの働きとは何だろう	・気候風土や文化によって住まいの違いを理解する。 ・住空間と生活行為との関係を知り、家族の生活によって	・住まいに関心を持ち、住生活をよりよくしようとしている。			・住居役割や基本的な機能について理解している。	授業観察 学習ノート ワークシート 定期考査
10	②家族と住まいのかかわりを考えよう ③健康で心地よくすむために	住まい方が異なることを考える。 ・健康で快適な室内環境の条件を理解する。	・自分や家族の住空間と生活行為とにかかわりについて関心をもっている。			・汚れに応じた清掃などの室内環境の整備ができる。	
11	④安全に住むにはどうしたらよいらう ⑤よりよい住まいと住み方を考えよう	・家庭内事故とその原因について知り、改善方法を考える。 ・よりよい住まいと住み方を考える。	・安全な室内環境に関心を持ち、整え方や住まい方の課題に取り組もうとしている。	・安全で快適な室内環境を整え、よりよい住むための方法を考え、工夫している。	・用具や洗剤を安全に適切に取り扱うことができる。 ・具体例をもとに、家族が安全で快適に住む工夫を考えることができる	・安全で快適な室内環境の整備に必要な方法を理解している。	
12	私たちの消費と環境 ①消費生活について考えよう ②消費者としての自覚をもとう ③生活の中での環境への影響を考えよう	・自分や家族の消費生活を振り返る。 ・契約や販売方法、支払い方法について特徴を知る。 ・消費者の自覚をもち、権利と責任について理解する。 ・身近な消費者トラブルに事例とその解決方法を知る。 ・生活の中で環境への影響を考える。	・消費者としての自覚をもとうとしている。 ・自分の生活と環境との関わりについて、関心をもち、消費生活をよりよくしようとしている。	・消費者の問題点を見つけ、情報を活用して、消費生活をよりよくする方法を自分なりに考え工夫している。 ・環境に配慮した消費生活を自分なりに考え、工夫している。	・物資やサービス適切な選択、購入および活用について必要な情報を収集・整理することができる。 ・環境に配慮して、物資の活用と廃棄が適切にできる。	・物資の選択・購入・活用・廃棄に必要な基礎的な知識を理解してできる。 ・消費者の基本的な権利と責任について理解している。 ・環境との関わりを考えることができる。	
1		・身近な消費者トラブルに事例とその解決方法を知る。 ・生活の中で環境への影響を考える。	・身近な消費者トラブルに事例とその解決方法を理解している。			・身近な消費者トラブルの事例とその解決方法を理解している。	授業観察 学習ノート ワークシート 作品
2	わたしたちのより豊かな食生活 ① 日常食を見直そう	・食生活を取り巻く問題について考える。	・食生活を取り巻く問題に関心をもち、食生活をよりよくしようとしている。	・調理に必要な手順や時間を考えて計画し、調理の工夫をすることができる。	・調理に関する食品の適切な取り扱い方や正しい調理ができる。	・地域の食文化の意義について理解している。 ・食品や調理器具の安全と衛生に留意した取り扱い方を理解している。	
3	②地域の食材を使って調理しよう	・地域の食材や身近な食文化を調べ、実習を行う。	・興味を持って、実習ができる。		・環境に配慮した調理ができる。		

平成25年度【3】学年 家庭科 年間指導計画  
指導の重点

- ・ 幼児の発達と生活の特徴を知り、子供が育つ環境としての家族の役割について理解する。
- ・ 幼児の遊び道具の製作などの活動を通して、幼児の遊びの意義について理解する。
- ・ 家庭や家族、地域と関わっていく重要性について考える。

月	指導内容	指導計画	評価の観点及び規準				評価方法
			生活や技術への 関心・意欲・態度	生活を工夫し 創造する能力	生活の技能	生活や技術につ いての知識・理解	
4	私たちの成長と 家族	・自分の成長を振 り返る。	・自分の幼いころ をさまざまな視点 から振り返ろうと している。	・幼児の心身の発達 の特性に応じて、幼 児とのふれあいや関 わり方を自分なりに 考え工夫している。	・目的をもって計 画をたて能率的に 製作できるか。	・幼児の心身の発 達と生活の特徴に ついて理解してい る。	授業観察 学習ノー ト ワークシ ート 作品 定期考査
5	①幼いころを振 り返ろう	・幼児の心身の発 達の特徴と生活 について考える。	・子供が育つ環境 としての家族の役 割について考えよ うとしている。	・幼児の発達段階を 押さえた遊び道具、 遊び方について考 え、工夫している。	・幼稚園や保育所 などで幼児と適切 にかかわることが できる。	・幼児の発達を支 える家族の役割に ついて理解してい る。	
6	②幼児の心身の 発達と生活を考 えよう	・幼児を取り巻く 環境を知る。	・幼児の生活に関 心を持ち、課題を みつけようとして いる。	・幼児の発達段階を 押さえた遊び道具、 遊び方について考 え、工夫している。	・幼児の遊び道具 の計画をたて、製 作することができる。	・幼児にとって遊 びの役割を理解し ている。	
7	③幼児の生活と 遊びを考えよう	・幼児の発達を考 え、遊び道具の製 作を行う。	・幼児のおもちゃ の製作に意欲的に 取り組んでいる。	・幼児に必要な栄養 を考え、工夫したお やつを考えることが できる。	・幼児に適したお やつをつくること ができる	・幼児の栄養につ いての必要な知識 を身につけてい る。	
8							
9							
10	④遊び道具を作 ってみよう						
11	⑤幼児のおやつ を作るよう	・幼児の体の成長 と栄養を結びつ け、幼児に適切な おやつを考え、実 習する。	・意欲的におやつ 作りの実習に取り 組むことができ る。	・幼児に必要な栄養 を考え、工夫したお やつを考えることが できる。	・幼児に適したお やつをつくること ができる	・幼児の栄養につ いての必要な知識 を身につけてい る。	
12	⑥幼児の過ごす 場を考えよう	・子どもが育つ環 境としての家族の 役割を考える。				・子どもを育てる 環境としての家族 の役割を理解して いる。	
1	⑦子どもにとっ ての家族					・家庭や家族の機 能や重要性につ いて理解している。	
2	①家庭や家族の 機能や地域との かかわりを考え よう		・自分や家族、地 域とのかかわり について関心を持 っている。 (関)			・家庭生活は、地 域と相互に関連し て成り立っている ことを理解してい る。	
3	②家族関係をよ りよくしていこ う		・家族とのかかわ りや、これからの 自分の生活に関 心を持ち、実践 しようとしている。 (関)		・家族関係をより よくする方法を考 え、工夫している。		